

謹賀新年



広報
UBUYAMA
うぶやま

1月
No.605
2020(令和2)年

田尻地区公民館餅つき！



第3回 産-1フォトグランプリを開催しました!

令和元年7月25日から10月31日にかけて開催した「産-1フォトグランプリ」。インターネットのSNSに産山村の写真を投稿してもらった写真コンテストで、今回で3回目となります。プロ級の腕前を持つ方からの応募や、福岡県、滋賀県といった他県からの応募もあり、どの写真も村の美しさを再認識させてくれる作品ばかりでした。審査の結果、見事入賞された10名の方々には産山村の特産品が送られました。入賞作品には、完成して間もない大蘇ダムの写真や牧野の写真、村民の私たちが普段見過ごしてしまうような、なにげない日常のシーンの中に美しい村の姿を切り取った写真などがありました。

入賞作品



全受賞作品は「産山村ぽーたるサイト」にて発表しています。
 今回のエントリー作品やこれまでの受賞作品もあわせて掲載しています。
<http://www.ubuyamamura.com/ubu-1fotoGP3.php>



地域おこし協力隊通信 (星山)

皆様、はじめまして。10月より産山村地域おこし協力隊として移住してきました、星山泰和と申します。現在、ヒゴタイ公園キャンプ村とヒゴタイ公園で勤務しています。産山村には以前から遊びに来ており、御湯船温泉や花の温泉館、うぶやま牧場によく訪れていました。産山村が好き理由は、「水が綺麗」「自然が豊富」「食べ物が美味しい」「ヒゴタイ」「美しい草原」「風車」「風」「星が綺麗」と、並べればキリがないです。「風」と書いた理由は、趣味でカイト(凧揚げ)をやっているからです。カイトでは、骨組みのある和凧と違い、骨組みのないパラグライダーのような物を使っています。広い場所と風さえあれば、老若男女どなたでも楽しめるスポーツです。また、カイトの延長線上には、海上で行う競技であるカイトサーフィン・カイトボードと呼ばれるスポーツがあります。2024年パリオリンピックより新種目となる予定です。産山村には海がない!のですが、別の方法を模索中です。凧揚げだけでも楽しいので興味のある方は気軽にお声かけ下さい。他にも産山村でやりたい事(モルックなど)、産山村でしか出来ない事を見つけて発信して行きたいと思っています。皆様これからもどうぞ宜しくお願い致します。

短歌

文芸のいずみ

母の手は農のら
 ありがとう摘む茶に我はささやいて命の糧となる命にも

今年こそ今年こそはと心決め月日は流れし迫る日毎に

山鹿 酒井 耐子



お悔やみ申し上げます

・井山 スエミ 様
 十一月三十日没(下平川)

・井 典生 様
 十二月六日没(下田尻)

(令和元年12月16日提出)

赤ちゃんこんにちは

・畠中 葵唯 ちゃん
 母 父 綾 章史 様 様
 (谷片保東)

熊本県子牛市場品種別セリ成績表 熊本県畜産農協阿蘇支所統計による
 ○市場セリ日: 令和元年12月11日(水)~13日(金)

種別	性別	頭数	平均価格	先月比	平均体重	Kg単価	平均日齢
褐	去勢	179	698,709	▲8,371	320	2,182	283
	メス	158	607,994	31,279	300	2,025	292
毛	去勢	8	680,763	▲97,304	310	2,156	284
	メス	2	608,300	▲92,400	301	1,984	288
黒	去勢	512	846,491	48,168	311	2,718	289
	メス	401	744,590	32,999	284	2,621	293
毛	去勢	24	873,217	3,759	321	2,674	290
	メス	11	711,400	▲5,287	269	2,597	292

■産山村人口の動き(12月16日現在)

男	788人
女	726人
合計	1,514人
世帯数	652戸
男 出生	0人
男 転入	2人
男 死亡	1人
男 転出	1人
女 出生	1人
女 転入	0人
女 死亡	1人
女 転出	2人

New Year Greeting 2020



産山村議会議長

西澤 正

新年あけまして、おめでとうございます。

村民の皆様におかれましては、輝かしい令和二年の新春をお迎えのことと謹んでお慶び申し上げます。また、平素より村議会の各種活動に對しまして、多大なるご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年は、新天皇陛下のご即位と共に、平成から「令和」へと、我々日本国民にとっては、新たな時代が幕を開けることとなりました。令和元年を振り返ってみますと、全国的な人口減少や少子高齢化に歯止めがかからず、労働力人口の減少や国内経済の低迷、更には十月に行われた消費増税など、我々を取り巻く

環境は、非常に厳しい一年でした。また、国家間の懸案では、日韓関係の悪化が今なお続いており、自治体間の地域交流の中止や、訪日観光客の大幅な減少など、各地の観光産業にも甚大な影響を及ぼしており、疲弊していく地方の負担は、計り知れない状況となっております。

また、村が担う行政サービスは、その質・量共に複雑・多様化してまいりました。本村においては、人口減少や少子高齢化に加え、担い手不足や森林・農地の荒廃、高齢者の生きがいづくりや見守り体制の更なる充実、子育て世代への支援など、課題は山積しておりますので、今後も引き続き、村の限られた予算の中で村民の皆様にも充実した行政サービスを提供できるよう努力を続けてまいります。

昨年は、本村では災害の少ない年となりましたが、六月から七月にかけての長雨により、基幹作物である水稲の収穫量が減少するなど、農作物への被害が見受けられました。全国各地で、毎年のように記録的な豪雨や大型台風の上陸により甚大な被害が発生し、多くの尊い人命が失われております。本村におきましても、

災害時は被害を最小限に抑え、迅速に復旧・復興できるよう、村で国土強靱化計画を策定し、国の防災・減災事業を積極的に活用することで、今後の災害に備えておく必要があると考えております。

また、昨年は、四月に村議会議員選挙が行われ、三名の新人議員を迎え入れ、新たな体制で議会活動に取り組んでおります。議会は、予算や条例の議決だけではなく、国や県の動向も注視しながら、村民の皆様のご意見やご要望を村政に反映させていく重要な役割も担っておりますので、皆様の声を、ぜひ我々村議会議員に届けてください。皆様の信頼と負託に応えられるべく、村議会議員として、本年も全力を尽くしてまいります。

結びに、本年も、村議会に對しまして温かいご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、村民の皆様方の今年一年のご健勝とご多幸を心からご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

年頭のご挨拶



産山村長

市原正文

明けましておめでとうございます。令和二年となります。二〇二〇年の年頭にあたりまして、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

村民の皆様におかれましては、夢と希望、さらには、ご家族の幸せと健康を願って、穏やかな新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。また、平素より、村政に對しまして格別なるご理解とご協力を賜り、心から御礼申し上げます。

さて、昨年を振り返りますと、新元号「令和」の幕が明けたわけですが、約七年にわたるデフレ脱却と経済再生を掲げたアベノミクスの推進により、GDPは過去最大規模に成長し、国の積極的な財政支出の成果として、国内経済は

緩やかな回復基調を保っているようでございます。しかし、地方では、人口減少と少子高齢化による地域経済の縮小や労働力の不足、財政力の低下、頻発する大規模災害への対策など、喫緊の課題に直面しており、まさに「待ったなし」の状況が続いております。

そこで、本村では、さらなる過疎化の進行に歯止めをかけることにも、山積した諸課題の解決を図るため、二十年後の村のあるべき姿を描く「うぶやま未来計画」と、そこに至るための今後十年間における村づくりの道筋を決める「産山村第6次総合振興計画」を策定することとしております。うぶやま未来計画は、昨年七月に村民の皆様にもアンケート調査にご協力いただきましたが、本村の最大の課題である少子高齢化や過疎化といった従前からの課題を克服し、村民が安心して暮らすことのできる村を実現するための大切な計画となります。皆様からいただいた貴重なご意見やご要望を集約し、これからの村づくりの参考とさせていただきます。

また、本年は、村の基幹産業である農林畜産業の活性化や観光交流事業の推進、移住定住施策の拡大、第3セクターの経営改善、子育て支援や高齢者福祉等の教育・

福祉サービスのさらなる充実・強化などに注力し、「夢、活力、優しさあふれる村づくり」の実現に向け、引き続き村民の皆様のご支援を賜りながら、役場職員と共に、全力で村政に取り組んでまいり所存でございます。

一方、皆様ご承知のとおり、近年は全国各地で大地震や豪雨災害などの自然災害が頻発しております。これからは、本村におきましても、災害が起きてからではなく、起きる前にできること、すべきことを視野に入れた「災害に強い村づくり」も目指していかなければなりません。そこで、今年も、村で国土強靱化計画を策定し、防災・減災に向けた関連事業にも着手していく予定としておりますので、村民の皆様のご理解をお願い申し上げます。

最後になりますが、本年も村民の皆様の声を大切にし、開かれた村政運営に努めてまいり所存でございますので、村民の皆様方のより一層のご理解とご支援、ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、輝かしい新春の門出にあたり、皆様にとりまして本年が明るく希望に満ちた年になりますよう心からお祈り申し上げます。年頭のご挨拶といたします。



12/3(火) 退任する民生委員へ 感謝状授与

役場基幹集落センターにおいて、令和元年11月30日をもって退任する民生委員3名の方へ、厚生労働大臣からの感謝状及び村からの記念品が贈呈されました。

井 夏枝さんは、平成16年から5期15年の長期にわたり民生委員として活動されてきました。また、中野文子さんと井 由美さんは、平成22年から3期9年にわたり主任児童委員として活動してこられました。これまでのご尽力に心から感謝いたします。



左から、中野文子さん、井 夏枝さん、井 由美さん

12/3(火) 新たな民生委員 ・児童委員の委嘱

役場基幹集落センターにおいて、民生委員・児童委員の全国一斉改選に伴い6名(新任3名、再任3名)の方へ、厚生労働大臣が委嘱するボランティアとして委嘱状が交付されました。任期は令和元年12月1日から令和4年11月30日までの3年間で、新たに民生委員・児童委員協議会会長に井 利則さん、副会長に甲斐啓補さんが就任されました。

今後は、地域の見守り、住民の身近な相談相手及び専門機関へのつなぎ役として活動されます。



●再任:上段左から、甲斐啓補さん(民)、井 利則さん(民)、井 弘見さん(民)
●新任:下段左から、高橋直子さん(児)、若下尚美さん(児)、北林ゆきえさん(民)

12/12(木) 産山村自治功労者表彰式 が行われました

基幹集落センター大会議室において、産山村自治功労者表彰式が行われました。

この表彰は、村表彰条例に基づき村振興に寄与した方などを表彰するものです。

今回受賞されたのは3名の方で、長年にわたり田尻区長・農業委員などを務められた井 國興さん(東田尻)、議会議員・監査委員を務められた本郷水城さん(家壁)、議会議員などを務められた志賀英昭さん(西田尻)に自治功労表彰が、授与されました。

表彰後、受賞者を代表して本郷水城さんから『表彰の榮譽に恥じぬよう、村の更なる発展に影ながら協力していきたいと思っております』との謝辞がありました。

今後とも皆様方のご活躍を期待致します。



左より 井 國興さん、本郷 水城さん

11/16(土) 滝室坂トンネル視察研修

～山鹿地区公民館活動報告 館長 高橋孝徳～

山鹿地区公民館主催で国道57号線滝室坂トンネルの視察研修会を実施しました。

この日の視察研修では、山鹿地区の住民85名が参加し、阿蘇維持国道出張所長の坂元様を始め工事関係者の方から工事の目的や地質の特徴、工事の概要等をスライドや映像等で分かりやすくお話をいただきました。

その後、滝室坂トンネルの本坑の先端まで移動し、トンネル内の施行状況や実際の工事で使用される機械等を見学しました。

視察研修終了後、山鹿地区公民館において交流会を実施し、区民の交流を深め有意義な視察研修を行うことが出来ました。



12/14(土)・15(日) 毎年恒例 餅つき交流会

年末の公民館活動の一環である餅つき交流会が行われ、今年も地域の住民や子どもたちが大勢参加し、とても賑やかな交流会となりました。

12月14日(土)に行われた山鹿地区では、定番のあずき餅のほか、柚子、よもぎ、しそ、かぼちゃ、紫芋の5種類の餅を作り、つきたての餅を味わいました。

15日(日)に行われた田尻地区では、総勢約40名もの参加があり、子どもたちも積極的に参加しました。蒸したもち米20キロを大人たちに教わりながら交代でつきました。

みんなで作った餅は、鏡餅などにして持ち帰りました。



山鹿地区



田尻地区

11/26(火) 「人権の花運動」修了式

産山学園メディアセンターにおいて「人権の花運動」の修了式が行われ、阿蘇大津人権啓発活動地域ネットワーク協議会の井山光則さん・吉野文夫さん(ともに産山村人権擁護委員)と法務局が出席し、学園生に感謝状を贈呈しました。半年間にわたるこの運動で、学園生は花を育てる大変さを経験しながら生命の尊さや思いやりの気持ちを学んできました。式では学園生代表作発表や学園生による「OMOIYARIのうた」の合唱が披露されました。当日は「人KENまもるくん」も登場し、「花を育ててくれてありがとう」とメッセージをいただきました。

来年度の人権の花運動は高森町で開催予定となっております、今回産山学園にて育てた花の種子が贈られます。



2月16日(日)は「熊本城マラソン2020」が開催されます!

交通規制とノーマイカーデーへのご理解・ご協力をお願いします。

2月16日(日)、熊本市内において、「熊本城マラソン2020」(第9回大会)が開催されます。大会当日は、長時間にわたり大規模な交通規制が実施されますので、マラソンコース沿線以外の通行可能な道路においても、大幅な渋滞が予想されます。

大変ご迷惑をおかけしますが、県内外から多くのランナーが参加される「熊本城マラソン2020」の開催に、温かいご理解とご協力をお願いします。

また、特に熊本市内へお出かけの際には、マイカーの使用をひかえ、公共交通機関のご利用をお願いします。2月16日(日)は、ノーマイカーデーにご協力ください。

交通規制についての詳細は、「熊本城マラソンホームページ」をご確認ください。

(http://kumamotojo-marathon.jp/)

※郵便物や宅配便などが遅れて届くことも予想されます。

(熊本城マラソン実行委員会事務局 ☎096-328-2373)

無料登記相談所開設(予約制)

熊本地方法務局職員による土地・建物等の売買・贈与・相続等の登記に関する無料の登記相談所が下記のとおり開設されます。お気軽にご相談ください。

(要:事前予約) 記

- 日時 令和2年2月20日(第3木曜日) 10:30から15:00まで(12:00から13:00までを除く)
- 場所 阿蘇市役所2階会議室
- 予約先 熊本地方法務局 阿蘇大津支局 ☎096-293-2272 (音声案内②を押し、阿蘇市相談予約とお申出ください。)

木造住宅の耐震化促進のための講演会を開催します

県では講演会を開催し、大地震に備えた住宅の耐震化の必要性について、講師から分かりやすくご講演いただきます。ぜひ、この機会にご自宅の耐震化をご検討ください。

- 日時 1月25日(土) 午後1時~4時
- 講師 井戸田秀樹氏 (名古屋工業大学大学院教授)

○会場など:宇土市民会館 入場無料

○申し込み:事前申し込みが必要。申し込み用紙は、市町村建築所管課、県ホームページで配付

○問い合わせ:県建築課 TEL096-333-2535

「ひきこもり」のことで、何かお困りごとはありませんか?

産山村では、「ひきこもり」に関する相談窓口をご用意しています。

ひきこもりは、誰にでも起こりえます。悩みや苦しみを抱え込む前に、「お悩み」や「気になっていること」など、どのようなことでも結構ですので、あなたのタイミングでお気軽に下記の相談窓口までお聞かせください。

※ひきこもりについて気になる方は、何歳の方でもご相談いただけます。 ※ご家族の方もご相談ください。

■相談窓口/産山村役場 健康福祉課 ☎25-2212



熊本地震に伴う一部損壊被害世帯への義援金支給制度の受付について

平成28年熊本地震災害により日常生活に欠くことのできない部分の家屋修理費が100万円以上かかった場合において、熊本県に寄せられた義援金から一律10万円を支給する「一部損壊被害世帯支援制度」の受付期間が令和2年3月31日まで延長されていますが、修理が完了した場合の申請受付を随時行っていますので、該当される方は必要書類をご用意のうえ健康福祉課まで申請してください。

■問い合わせ先/健康福祉課福祉係 ☎25-2212

ペダル踏み間違い防止装置費用の一部を補助! ~高齢者安全運転支援制度のご案内~

【対象】県内在住で 70歳以上の運転者
【内容】協力店舗で購入・設置するペダル踏み間違い防止装置の費用の一部を最大3万円補助

【期間】1月8日(水)~2月29日(土)
詳しくは、県または県交通安全推進連盟ホームページでご確認ください。

■問い合わせ先/ 県くらしの安全推進課 (県交通安全推進連盟事務局) TEL096-333-2293

九州電力から感電事故防止のお願い

凧揚げの季節になりましたが、感電事故防止のため、電線付近で凧揚げを行ったり、電柱や鉄塔に登ったりしないよう、お願いします。

なお、万一凧が電線等にかかった場合は、自分で取ろうとせず、お近くの九州電力までご連絡いただきますよう、お願いします。

■問い合わせ・申請先/九州電力株式会社三重配電事業所 TEL 0120-986-505

また、ペットに寄生するノミやマダニを介した感染を防ぐため、寄生虫の駆除やペットに定期検診を受けさせるなど、日常の健康管理に努めましょう。かかりつけの動物病院があると、飼い方や病気の予防に関する相談ができ、安心です。

■問い合わせ先/阿蘇保健所 TEL 0967-24-9035

保育所などへの就職支援制度のご紹介

県では、保育所などへの就職や復職支援に取り組んでいます。その一つに、保育士資格をお持ちで、今後保育所などで働くことを考えている方への貸付制度があります。詳しくは、以下までお問い合わせください。

- 保育料の一部貸し付け お子さんの保育料の半額(月額上限2万7千円)
- 保育士就職準備金貸し付け 転居費用などの就職準備金(上限40万円) ※どちらも2年間継続勤務した場合は、返済免除

■問い合わせ/県福祉人材・研修センター TEL:096-322-8077

保育士を目指す学生への貸し付けについて

県では、保育士を目指す学生を支援するため、学費や生活費などの貸し付けを行っています。詳しくは、以下までお問い合わせください。

- 対象 保育士資格を取得できる大学や専門学校などで保育士を目指す学生
- 期間 2年間
- 金額 月額5万円以内

※卒業後、県内の保育所などで5年間(一部地域は3年間)継続勤務した場合は、返済免除

■問い合わせ/県福祉人材・研修センター TEL:096-322-8077

掛金は中学生以下の子どもが年額800円~、高校生以上の大人については活動内容によって金額が異なります。詳しくは左記までお問い合わせください。

【問合せ先】 スポーツ安全協会熊本県支部 TEL096-213-9015

県内学生のパスポート新規取得への助成事業のお知らせ

今年度初めてパスポートを取得して海外渡航した県内の学生(高校生以上、15歳以上30歳未満)の方に、5,000円の助成を行っています。この制度を利用して、初めての海外への第一歩を踏み出しましょう!

- 対象期間 2019年7月1日出国~ 2020年2月29日帰国分
- 事前の申請が必要となります。詳しくはホームページをご覧ください。
- お問い合わせ 県国際協会 096-333-2171(直通)



「くま活サポート」登録者募集中!

県と県内企業などが協力し、県内に就職する若者の奨学金返還やUターン費用などを支援します。

現在、2020年度・2021年度に就職する方の登録を受け付けています。支援を受けるためには、就職前定前にあらかじめ制度に登録することが必要です。

- 支援内容 奨学金返還支援額 最大456万円 赴任費用等支援額 最大 50万円
- 問い合わせ/県企画課 TEL096-333-2018



ペットからの感染防止

家族の一員でもあるペットですが、人に感染する病原体を持っている可能性があります。ペットから飼い主への感染を予防するため、過剰なふれあいは控えましょう。

《役場電話番号》

- 総務課 25-2211
- 企画振興課 25-2211
- 健康福祉課 25-2212
- 住民課 25-2212
- 経済建設課 25-2213
- 教育委員会 25-2214

「産山村人材育成事業」を募集します

産山村における地域の発展及び活性化等に貢献するため、様々な技術や能力を備えた人材(個人及び団体)の育成を目的として、下記の①~③に該当する事業に対して、その経費の一部を助成します。

- 対象となる事業 ①後継者となるための技術習得を目的とした養成講座や研修への参加 ②地域づくりのための調査・研究 ③体験学習や地域活動の実践・相互交流の他、地域産業の振興等のための先進地(海外を含む)の視察研修
- 事業の実施期間 令和2年4月1日から令和3年3月31日まで

■募集の締切 令和2年3月31日(火曜日)
■その他 対象経費や補助率、補助額、申請方法などの詳細につきましては、下記までお問い合わせ下さい。

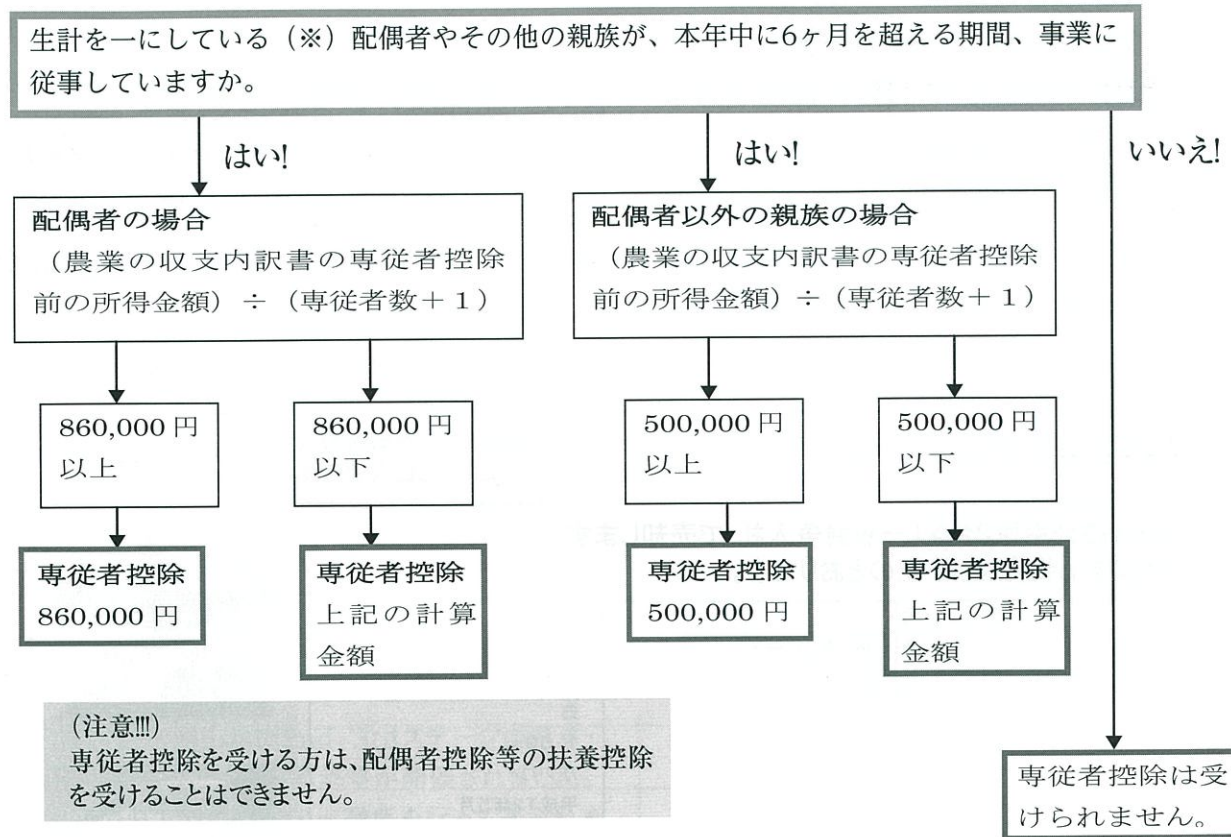
■お問合せ先 産山村 企画振興課 担当:山部 大樹 TEL:0967-25-2211 (FAX:25-2864) E-mail:hiroki-y@ubuyama-v.jp

スポーツ安全保険に加入しましょう!

小さな掛金・大きな補償の「スポーツ安全保険!」令和2年度の加入受付が3月から開始されます。万一のケガや賠償責任に備えて加入しましょう。スポーツ活動・文化活動・ボランティア活動・地域活動を行う4名以上の団体でご加入になれます。加入団体での活動中および団体活動への往復中の事故を補償します。傷害保険・賠償責任保険・突然死葬祭費用保険がセットになった保険です。

農業所得のある方の『専従者控除』について

事業専従者とは、白色申告を行う納税者と生計を共にする配偶者や15歳以上の親族で、年間6カ月以上、納税者の営む事業に従事している人をいいます。納税者が事業専従者に給与を支払った場合、青色申告のように経費としては計上できませんが、かわりに「事業専従者控除」を受けられます。



※生計を一にする：日常の生活を共にすることをいいます。会社員、公務員などが勤務の都合により家族と別居している又は親族が修学、療養などの為に別居している場合でも

- ①生活費、学資金又は療養費などを常に送金しているとき
 - ②日常の起居を共にしていない親族が、勤務、修学等の余暇には他の親族のもとで起居を共にしているとき
- は、「生計を一にする」ものとしてとり扱われます。

◎ 詳しくは、役場住民課税務係（25-2212）までお尋ねください。

入札結果一覧表

入札月	工事名 (業務委託名)	落札者業者名	落札価格 (円) (消費税抜き価格)
11月	村道戸無原・谷片俣線道路舗装工事	(有)古沢建設	710,000
11月	村道牧野・仮又線道路災害復旧工事	(有)志賀建設	698,000
11月	村道乙宮・笹鶴線道路改良工事	大塚産業	15,250,000
11月	産山村公営住宅等長寿命化計画見直し委託業務	東亜建設技術(株) 熊本営業所	3,030,000
11月	産山村橋梁点検委託業務	東光コンサルタンツ 熊本営業所	7,100,000

確定申告ちょっとアドバイス!!

新年が始まりました。年の初めに、確定申告に向けて令和元年中の資料を整理してみませんか。申告に来られる際には、領収書等をまとめ、事業収支内訳書を作成してからおこしください。みなさまのご協力お願いいたします。

【～必要な書類～】

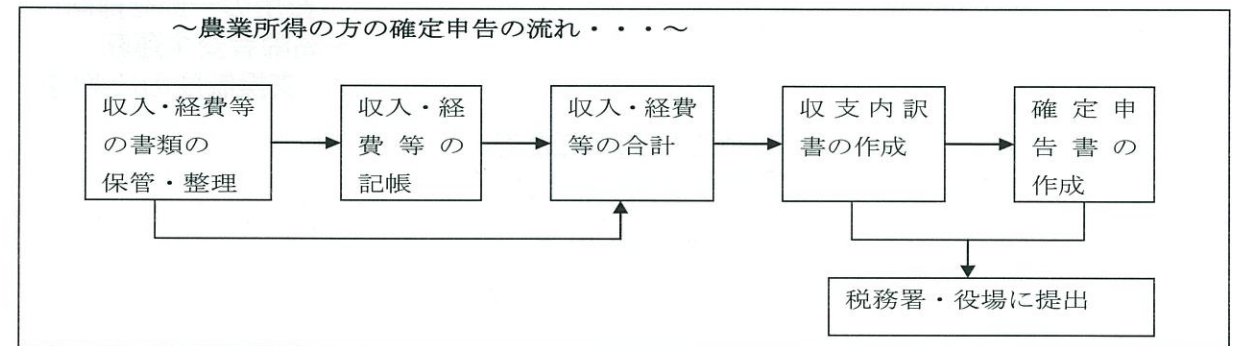
- 給与所得や公的年金等の源泉徴収票(原本)
 - 個人年金等を受けている場合には、支払い金額の分かるもの
 - 令和元年中の医療費の総額をまとめたもの(若しくは医療費の領収書)
 - 社会保険料(国民健康保険税・介護保険料・後期高齢保険料・国民年金等)の納付証明書
 - 生命保険料控除証明書
 - 地震保険料((旧)長期損害保険料)の控除証明書
 - 寄付金の受領書 など…

【ここでちょっと確認!!!】
措置法 25 条の肉用牛の特例を受けようと思っている方は、必ず『肉用牛の免税(措置法第 25 条)に係る所得計算書』を添付してください。
様式は、役場または税務署にご用意しております。

※農業所得のある方は…

- 収入金額がわかる書類 (通帳や領収書など)
- 経費がわかる書類 (通帳や領収書など)
- 中山間直接支払制度の領収書等

なお、土地や建物の異動があった方や株式等の異動があった方などは、別途必要な書類等がありますのでご確認ください。



○公的年金収入のある方は住民税申告が必要です。

公的年金等の収入がある方は確定申告中(令和2年2月17日から3月16日)に産山村役場において、住民税申告をしていただく必要があります。

公的年金等の源泉徴収票と印鑑をお持ちになって、役場までお越しください。

消防設備士試験案内

消防法(昭和23年法律第186号)第17条の9第1項の規定に基づき、今年度第3回消防設備士試験が次の日程等で実施されます。

1 試験の種類、試験日等

試験の種類	試験日	願書受付期間		試験地
		書面申請	電子申請	
甲種全類	令和2年(2020年)3月15日(日)	令和2年(2020年)1月17日(金)～24日(金)	令和2年(2020年)1月14日(火)～21日(火)	熊本市
乙種全類				

2 願書等の配置場所

受験願書等は、(一財)消防試験研究センター熊本県支部、熊本市消防局・熊本県内の各消防本部及び熊本県総務部市町村・税務局消防保安課に12月17日(火)以降配置します。

3 問合せ先 (一財)消防試験研究センター熊本県支部

熊本市中央区九品寺1丁目11番4号 熊本県教育会館4階 電話(096)364-5005
熊本県総務部市町村・税務局消防保安課 消防班 (担当)濱崎 TEL:096-333-2116(直通)
Mail:hamasaki-y@pref.kumamoto.lg.jp

夢創造



産山学園8年生の関西方面への修学旅行

12月6日(金)から2泊3日の日程で産山学園8年生が関西方面へ修学旅行に行きました。1日目は奈良へ行き、水平社博物館の見学の後、西光寺で人権講話を聞きました。その後、東大寺と奈良公園に行きました。2日目は京都で班別自主行動を行い3つ班がそれぞれ金閣寺や伏見稲荷など事前に計画を立て、バスや市電での移動で緊張の一日でした。3日目は大阪へ移動し、大阪城や道頓堀、万博記念公園を見学しました。



《東大寺前にて》

初めての経験でハプニングもありましたが、そんな経験も含めて、8年生の絆を深めるいい機会でした。「可愛い子には旅をさせろ」とよく言いますが、日本の文化・歴史の原点とも言える京都・奈良を肌で感じると共に故郷の産山を振り返ることが出来た3日間だったようです。今回は、関西との往復は空路、京都～大阪は新幹線、大阪では地下鉄、モノレールと色々な交通機関を楽しみました。「奈良公園や水平社博物館へ行き、日本の歴史や人権を大切にすることを学びました。」と生徒たちは感想を述べていました。



《大阪道頓堀にて》

産山学園での蒲島県知事の出前授業

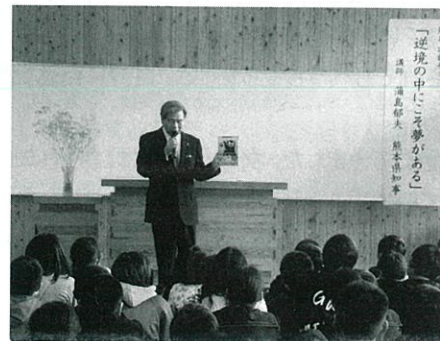
12月16日(月)に産山学園2nd、3rdステージの児童・生徒への蒲島県知事による出前講座が開催されました。知事はこれまで県下の学校で出前講座を行って来られましたが、熊本地震復興対応のため開催出来ず、産山村が4年振りの講座だったそうです。

当日は「逆境の中にこそ夢がある」と題して、知事の体験に基づく講話がありました。

知事は、貧しかった頃に抱いた夢の話や自分の生き方を変えたアメリカでの農業研修生体験と大学にチャレンジした話を熱く語られました。

学園の児童・生徒に「君たちの可能性は大きい、夢を持つことが大切です。そしてその夢を実現するために一歩踏み出し、120%努力してほしい。」とエールを贈っていただきました。

質問の時間は、知事に対する多くの質問が有り時間が足りない程でした。核心をついた産山村の子供たちの質問に知事もひとしきり感心されていました。



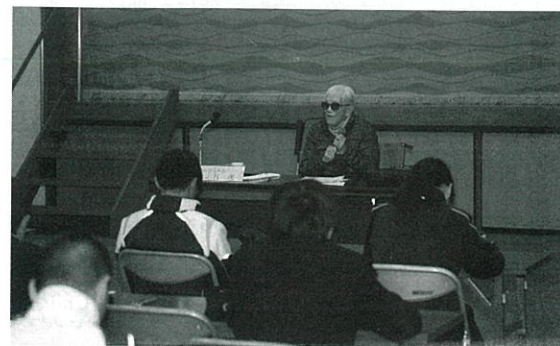
《蒲島知事の講話》

産山学園7年生恵楓園現地学習会

12月5日(木)に産山学園7年生は波野中と合同で菊池恵楓園でハンセン病に関する人権学習の現地学習会を行いました。

ボランティアの方の案内で施設を見学したり、入居者自治会長の志村康さんの講話を聞きました。

「心に残っているのは、ハンセン病の人たちが受けてきた差別や隔離の悲しさです。高い壁や広い堀を見たとき社会と分かれていると感じました。また、いろいろな事件や歴史なども知ることが出来て差別はいけないという思いが深まりました。」などと生徒たちは感想を述べていました。波野中の生徒と共に人権を考える一日になったようです。



《志村康さんの講話》

確定申告書にはマイナンバーの記載が必要です!

令和2年2月17日から住民税・所得税の確定申告が始まりますが、申告書にはマイナンバーの記載が必要です。また、マイナンバーを記載した申告書を役場や税務署へ提出する際には、本人確認書類の提示又は写しの添付が必要です。

《本人確認を行うときに使用する書類の例》

例1:マイナンバーカード

例2:通知カード 及び 運転免許証や公的医療保険の被保険者証など

マイナンバーカードをお持ちになりますと、マイナンバーと本人確認の両方が1枚で済みます。マイナンバーの確認は毎年必要になりますので、この機会にマイナンバーカードの取得をお勧めします。

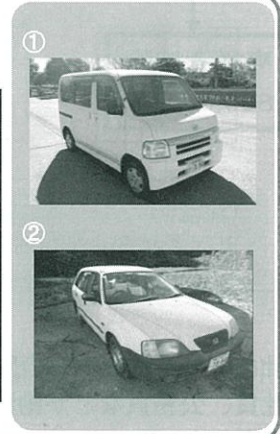
詳しくは、国税庁ホームページ(<https://www.nta.go.jp/>)又は「国税庁」で検索)をご覧ください。阿蘇税務署(電話 0967-22-0551)にお尋ねください。

マイナンバーカードの取得につきましては、産山村役場住民課(25-2212)にお問い合わせください。

公用車売ります! 令和2年2月13日に大阿蘇環境センター未来館で入札

組合の公用車2台を「一般競争入札」で売却します。売却する物件は、下記のとおりです。

物件番号	①	②
車名	ホンダ バモス	ホンダ パートナー
形状	ステーションワゴン	バン
車体色	白	白
排気量	0.65 L	1.59 L
使用燃料	ガソリン	ガソリン
初年度登録年月	平成18年7月	平成12年5月
車検満了日	令和元年7月27日(車検なし)	令和元年5月29日(車検なし)
走行距離	109,910 km	153,248 km



※物件の詳細は阿蘇広域行政事務組合ホームページにてご確認ください。

◎入札の日時及び場所

日時: 令和2年2月13日(木) 午前10:00~
場所: 大阿蘇環境センター未来館 会議室

◎売却車両の公開期間及び場所

日時: 令和2年1月17日(金)~令和2年2月6日(木)
午前9時~午後5時まで
(土曜日、日曜日、祝祭日を除く)

◎参加資格

1. 別途定める、売却の条件をすべて承諾いただける方。
2. 別途定める、入札参加資格の要件をすべて満たす方。
※売却の条件及び参加資格は、阿蘇広域行政事務組合ホームページにてご確認ください。

◎その他

1. 入札に参加される方は、別途定める入札保証金が必要となります。
2. 物件の引渡しは、現状のまま行いますので、引渡し後の不調や故障についての補償は一切いたしません。
3. 参加に必要な資格が満たされていないことが判明した場合は、入札は無効となります。

◎受付期間・受付方法

日時: 令和2年1月17日(金)~令和2年2月6日(木)
午前8時30分~午後5時15分まで
(土曜日、日曜日、祝祭日を除く)
方法: 下記【お問い合わせ】にお電話いただくか、阿蘇広域行政事務組合ホームページをご覧ください。

◀ URL : <http://www.aso.ne.jp/~koiki/> ▶

【お問い合わせ】
阿蘇広域行政事務組合
総務課 企画財政係
☎ 0967-24-5111 (代表)



こんにちは、健康福祉課です
~you are what you eat!~

■お餅の食べ方にはご注意ください!

あけましておめでとうございます。令和2年もよろしくお願いいたします。お正月といえばお餅ですね。今月はお餅を食べる機会がとて多くなると思いますが、それに伴い高齢者の窒息事故が多発する月にもなります。加齢とともに噛む力や飲み込む力が衰えるため、食品による窒息の危険性も高まります。本人だけでなく、家族の方も注意して、事故防止に努めていきましょう!

<餅による窒息事故を防ぐための方法>

- ①餅は小さく切る
- ②餅を食べる前に、お茶や汁物で喉を潤しておく
- ③餅は良く噛んでから飲み込む



成人用肺炎球菌ワクチン予防接種のご案内

産山村診療所にて予防接種を実施いたします。対象となる方は、早めに予防接種を受けましょう。

★対象となる方

・産山村に住民票があり、令和元年度に65歳、70歳、75歳、80歳、85歳、90歳、95歳、100歳になる方

★実施医療機関 産山村診療所 (電話25-2011)

★実施期間 令和2年1月6日(月)~3月27日(金)

・1週間前に、必ず、産山村診療所へ電話申込を行ってください。

・予診票、保険証、自己負担金(2,000円)をご持参ください。

*入院等により産山村診療所以外の医療機関で予防接種を希望される場合は、保健師までご連絡ください。

*5年前に一度接種し、2回目の接種を希望される方は、かかりつけ医とご相談ください。2回目の接種の際は全額自己負担となります。ご注意ください。

■お問い合わせ先 健康福祉課(25-2212)



謹賀新年

本友の集い 11日(土) 13:30~

気軽に茶飲み話をしましょう

-1月の学校図書室開放日-

11日(土)・25日(土)

10:00~15:00

新年あけましておめでとうございます。新しい年を迎えたところで、あらためて「本のへや」の自己紹介を一。産山学園の図書室を、毎月第2・第4土曜日に村民の皆様にご利用いただいています。「学校の本ではあまり読みたい本がないかも・・・」と思われる方もいらっしゃるかもしれませんが、新刊本や話題作などの旬の本や、赤ちゃん絵本も揃えています。今月も新しい本が入りました。寒さのぞにご利用いただくのも大歓迎! 敷居の低い図書室を目指しています。どうぞ気軽にお越しください。本年もよろしくお願いいたします。



こんにちは! ジェームズです。

ダヴェンポート・ジェームズ

ペンシルベニア州の大晦日とお正月

もうすぐ2019年が終わりますね、アメリカではお正月を日本のように盛大にお祝いしていません。アメリカ合衆国は多様な国なので、地域や家族によって伝統がそれぞれ違います。

まず、私の地元の伝統についてお話します。一般的に大晦日は友達や家族とパーティーに行きます。パーティーは居酒屋や友達の家、自分の家など様々な場所で開催されます。パーティーではお酒を飲んだりゲームをしたり、御馳走を食べたりします。今年のお正月、私はアメリカに帰省し、友達とパーティーに行きます。

アメリカの伝統はニューヨークの「Dick Clark's New Year's Rockin' Eve」という歌番組をみることです。アメリカの歌手の演奏や俳優のインタビューなどが行われます。日付が変わる10秒前にカウントダウンをし、0になると、元気に祝ってお正月を迎えます。おたまで鍋を叩いて正月を祝うこともあります。

お正月には1年間の幸福を願って豚肉を食べます。多くの人はお正月に目標を立てます。例えば、やせる、運動する、健康的に食べる、貯金するなどです。私の目標は日本語をよく話し、産山村の歴史について学ぶことにします。私に色々教えてください。

Happy New Years!!!



おたまでなべを叩いてる写真です。

人権啓発広報(1月) - 心豊かに生きるために

人権集会~いのちをいただくということ~

12月7日(土)、令和元年度産山村人権集会が産山学園メディアセンターで開催されました。産山学園生の人権作文発表、そして絵本「いのちをいただく~みいちゃんがお肉になる日~」の原案を書かれた坂本義喜さんのお話に子供から大人まで息を詰めて聞き入り、冬のひとときを温かい心持ちで過ごすことができました。

人権作文発表の部では、産山学園1年生の筑紫大翔(つばさ)さんが、雌カマキリが雄カマキリやバッタを食べながら卵を産むまでの命のやりとりの様子を話してくれました。「かわいい子を産んで」という命の繋がりを実感した素直でまっすぐな言葉に胸が熱くなりました。7年生の井悠陽(ゆうひ)さんは、ヘルパー活動で単にゲームやトランプをするばかりでなく、おじいちゃんに楽しんでいただこうと会話ができるように心がけたら、話題が自ずと戦争の頃の話になっていったと言います。戦争の悲しい話のはずなのに、話し終わるととても嬉しそうな表情をされておられたそうです。悠陽さんは「本当に僕たちとしたかったのは戦争のお話だったんだ。」と気づかされます。本当に相手のことを知ろうと耳を傾けると、人は心の内を見せてくれるのだと甚(いた)く感じ入りました。また、9年生の井悠真(はるし)さんは、おばあちゃんの「感謝の気持ちは大事だよ。あたり前と思っちゃいかん。」という言葉に、感謝の気持ちはあってもお父さんやお母さんに面と向かって「ありがとう」と言っていないことに気づかされます。「感謝の気持ちは心の中にあるだけでは意味がない。」という言葉が胸に突き刺さりしました。

そして、坂本義喜さんの講話「いのちと仕事~いのちをいただく~」です。

坂本さんは牛の命を解いて肉にする仕事がいやでいやで、いつかは辞めようと思われていたそうです。食肉解体という仕事のことで差別的な扱いを受けたことも話されました。

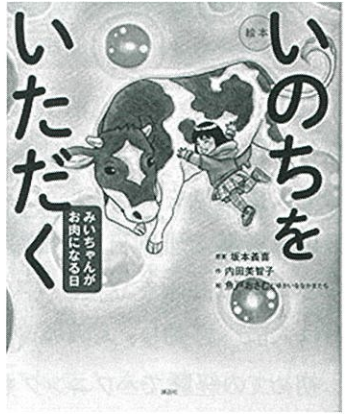
ある日、息子のしのぶ君は授業参観でお父さんの仕事を尋ねられると、小さな声で「ただの肉屋です。」と答えます。お父さんの仕事をかっこわるかと思っていました。先生は「お父さんが仕事をせんと、誰も肉ば食べられんとぞ。」と諭します。先生の言葉に自信を得たしのぶくんは、家に帰ると「お父さんの仕事はすごかやね。」と坂本さんに伝えます。

そんなある日、食肉センターにみいちゃんと名付けられた牛と女の子がやってきます。「みいちゃんごめんねえ。みいちゃんば売らんとみんなが暮らせんけん。」と謝りながら何度も牛のおなかをさすっている女の子。それを目にした坂本さんは「この仕事はもうでけん。明日の仕事は休もう」としのぶくんに話します。すると、しのぶくんは「やっぱりお父さんがしてやった方がいいよ。心んなか人がすると牛が苦しむけん。」と仕事に行くことを勧めます。そこには父さんの仕事を誇りに思っているしのぶ君がいました。翌日、坂本さんが「みいちゃん、じっとしていろよ」と言ってなだめていると、じっとして涙を流していたとのこと。みいちゃんは自らの運命を分かっていたのかもしれませんが、坂本さんはノッキングガンのみいちゃんの頭にあてました。きっと少しでも苦しい思いをさせまいと祈るような気持ちだったに違いありません。坂本さんは言います。このとき初めて自分の仕事は牛を苦しい思いをさせずにあの世に行かせてやることだと思った。それから自分の仕事を誇らしく思うようになり、どんな差別的な言葉にも動じなくなったと話されています。「牛の命を解く仕事に何ら恥じることはない、人として誇りを持って生きていけば、どんな差別的なひどいことをされてもへっちゃらだ」と。自分に自信を持ち、人としての誇りを持って生きることの大切さを熱く訴えられました。

後日、みいちゃんを出荷した農家のおじいちゃんが坂本さんを訪ねてきました。女の子の家は、供養にと分けて貰ったみいちゃんの肉をみんなで食べたそうです。でも、女の子だけは泣いて口にしようとしませんでした。おじいちゃんが「みいちゃんに、ありがとうって食べてやらな、みいちゃんかわいそかろ?」と言い聞かせると、女の子は「みいちゃんいただきます。おいしかあ。おいしかあ。」と泣きながら食べてくれたそうです。

仕事に誇りを、人として誇りを持つこと、そして命をいただくことの意味を見つめ直す契機となる貴重なお話でした。

(人権教育指導員 笹原)





新年明けましておめでとうございます

旧年中はたくさんのご支援、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

新年も心新たに地域の皆様と一緒に福祉活動の充実に向けて取り組んでまいります。

皆様のご支援とご協力をよろしくお願いいたします。



産山学園サロンが開催されました!

令和元年12月2日(月)産山学園メディアセンターにおいて、子供ヘルパーの6・7年生28名が地域の高齢者17名を招き、産山学園サロンを開催しました。

子供達は、自主的に高齢者のためになる企画を考え実施しました。運動機能を高める体操や筋肉トレーニング、風船バレー、パラリンピックの正式競技でもある「ボッチャ」、また、認知症予防の脳トレーニングにもなるレクリエーションとして、紙コップピラミットやトランプ、パズル、なぞなぞなど、介護予防を意識した内容に感心しました。ペットボトルの蓋を足の指で握って箱に移す運動は、転倒のリスクが高い高齢者にとって足の指を鍛え歩行を安定させることができます。さらに、競争することでやる気や頑張りを引き出すとても素晴らしい内容でした。

<高齢者の感想>

- 車まで迎えに来てくれて「寒いでしょう、気を付けてください」と言われて、気遣いにうれしかった。
- 新聞広告を切ったパズルは、集中できて楽しかった。家でも簡単にできるので、やってみようと思う。
- 普段、子供とかかわることはないのですが、その笑顔を見るだけで元気になる。または是非やってほしい。
- 私たちが気遣ってくれるのが、とても嬉しかった。大切に扱われて、一緒に遊べて感動しました。

令和元年度産山・波野親善ゲートボール大会

令和元年11月27日(水)、村多目的屋内施設において、産山・波野親善ゲートボール大会が開催されました。当日は、産山・波野より13名の選手が集まり、日頃の練習の成果を発揮されていました。また、この大会は今年度で最後の大会となることから、両選手は試合の空き時間等を使って楽しく話をされるなど親善を深められました。



社協に寄せられた善意の寄付【12月分】

毎月、「福祉のためにぜひ役立てて下さい。」とたくさんの方の善意をお寄せ頂いております。その主旨にそうべく“地域福祉発展”のために、有効に活用させていただきます。

【香典返し】

- ・井山 幸一様より(下平川) 故) スエミ様分として
- ・井 セツ子様より(東田尻) 故) 威夫様分として
- ・井 マサ子様より(下田尻) 故) 典生様分として

～心から感謝申し上げます。ありがとうございました。～



社協だより

令和2年
第306号
発行者
産山村
社会福祉協議会
☎23-9300

ふれあいで、育てよう
ふくしの心



福祉サービスセンター「ほっと館」です

産山村大利657-2
tel0967-25-2233 fax0967-25-2281



みなさんとても真剣に飾りをつけて頂いたので、立派なツリーになりました。



今月の手芸クラブでは小さなクリスマスリースを作りました。

今年も早いもので12月になりました。ほっと館では利用者の皆さんとクリスマスツリーの飾り付けを行いました。これから年末にかけてクリスマス会などのイベントも予定しています。風邪などひかぬように、暖かくして過ごしましょう!



年末年始休業日のお知らせ

下記期間、年末年始休業とさせていただきます。
休業期間 令和元年12月31日、令和2年1月1日～3日
※1月4日より通常営業とさせていただきます。

ご利用者様ならびにご家族様には大変ご迷惑をおかけしますが宜しくお願いします。

分駐所だより

産山波野分駐所

謹んで新年のお祝辞を申し上げます

産山村の村民の皆様におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。また、日頃より、消防業務にご理解とご協力を賜り心よりお礼申し上げます。

さて、昨年の産山波野分駐所の出場状況は、令和元年12月16日現在において、救急174件、火災14件、救助1件となっております。また、消防団と連携し、火災想定訓練や、倒壊家屋からの救助訓練等を実施しています。

消防本部としまして、今後も村消防団との連携・協力体制を充実させ、さらなる防火・防災体制の強化を図って参ります。

最後になりますが、本年も村民の皆様にとって幸多き一年となりますことをお祈り致しまして新年のご挨拶とさせていただきます。

産山波野分駐所 職員一同

道路凍結や積雪に注意



寒いから気をつけてね!

●歩行時は、足元に十分気配りゆつくり歩いて、靴は滑りにくいものを履き、時間に余裕をもって出かけるようにしましょう。

●夜間や朝になると、路面が凍結し滑りやすくなりますので、車の走行や、歩行には十分注意しましょう

●自転車での外出は控えましょう

●自動車は、チェーンやスタッドレスタイヤなどの滑り止めをし車間距離を普段より多くとり、スピードを控えましょう。



村民カレンダー

令和2年1月～令和2年2月

月日	曜	行事予定	ゴミ収集	診療所
1/1	水	うぶやま牧場 営業開始 元日 (ぜんざいふるまい、お楽しみ福引)		
2	木			
3	金			
4	土			
5	日			
6	月		可燃物	○
7	火			○
8	水			○
9	木	田尻サロン(13:30～) 南部サロン(13:30～)		○
10	金		可燃物	○
11	土	産山村消防団出初式 図書室一般館開放		
12	日			
13	月	成人の日		
14	火	中山鹿・家壁サロン(13:30～)	可燃物	○
15	水	農業委員会(予定)	ビン・カン	○
16	木	乙宮サロン(13:30～)	リサイクル	○

月日	曜	行事予定	ゴミ収集	診療所
17	金		可燃物	○
18	土			
19	日	産山村職員採用試験		
20	月		可燃物	○
21	火			○
22	水			○
23	木	日護身推進委員会(集落センター) 19:00～		○
24	金	産山学園後期課程(中学部)ステーキ給食 うぶやま保育園かるたとり大会	可燃物	○
25	土	図書室一般館開放 星空観察会(18:00～)		
26	日			
27	月		可燃物	○
28	火	産山サロン(13:30～) 産山学園前期課程(小学部)ステーキ給食	ビン・カン	○
29	水			○
30	木	下田尻サロン(13:30～)		○
31	金		可燃物	○
2/1	土	平川サロン(10:00～) 第23回「大草原のうさぎ追い inうぶやま」		

◎上記の行事は予定ですので、詳細については役場担当課までお尋ね下さい。